



終戦から75年

# おも 平和への想いを引き継いでいく

## ～市の取組を紹介～



### 平和非核都市宣言

青い空、緑の大地、そして、おだやかな暮らしは、わたくしたち西宮市民のみならず、平和を愛するすべての人の願いです。そんな平和への願いとはうらはらに、世界はおろかにも人類を何十回も滅ぼすほどの核兵器を蓄積しました。核戦争に未来はありません。恐ろしい核兵器をつくってはならないし、持ってもいけないし、持ち込ませてもなりません。わたくしたちは、世界中に核兵器の廃絶を強く訴えるとともに、平和を愛する社会をはぐくみ、築くことを誓い、平和非核都市をここに宣言します。

昭和58年(1983年)12月10日 西宮市

令和2年(2020年)、終戦から75年を迎えました。本市は「平和非核都市」を宣言し、核兵器のない平和な世界の大切さを伝えるため、さまざまな取組を行っています。節目を迎えた今だからこそ、一緒に平和について考えてみませんか。

写真：JR西宮駅南側の平和モニュメント「平和の交響」。終戦50年を迎えたことと、阪神・淡路大震災からの復興の想いも込めて建設され、市民からの寄附も受けて平成8年(1996年)に完成

問 人権平和推進課(0798・35・3473)

## 知ってほしい 「平和非核都市」西宮の取組

市は平成22年(2010年)8月1日、世界の都市と連携して平和の意義をアピールする「平和市長会議(現在の平和首長会議)」に加盟しました。

また、原水爆禁止西宮市協議会などと連携し、「原爆展」、「平和灯ろう流し」、「親子広島バスツアー」などさまざまな平和啓発事業を実施しています(※)。

これからも、先人たちの平和への想いを次の世代に伝え、引き継いでいくための取組を行っていきます。

(※) 今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、平和灯ろう流し・親子広島バスツアーを中止するなど、事業内容に変更があります。最新情報は市のホームページ(ページ番号:38387819)に掲載するほか、実施日が近い催しについては本紙でも広報予定です



### 原爆展

広島平和記念資料館から借用した被爆資料やポスターを展示しています。

【日程】8月31日(月)まで  
 【会場】市役所本庁舎1階南側展示コーナー



感染症対策をした上でお越しください

がれきの付着した陶器



## 戦争の記憶に触れる ～体験談を紹介

戦争の悲惨さ、平和の大切さを後世に伝えるため、戦争にまつわる体験談を貴重な資料として収集・保存しています。

いただいた戦争体験談等は、市のホームページ(ページ番号:63810155)に掲載しています。ぜひ体験者の生の声を通して、平和の尊さを感じてください。



体験談を募集しています

体験談を寄稿いただける方は、人権平和推進課にお問い合わせください ※詳しくは市のホームページ(ページ番号:50226989)にも掲載

### 平和への想いを伝える施設・石碑

#### 平和資料館

教育文化センター(川添町)内にある平和資料館では、寄贈いただいた戦災資料やパネルを展示・解説しています=写真①。

【開館時間】午前10時～午後5時。月曜休館  
 【問合せ】0798・33・2086



#### 平和非核都市宣言の記念碑

市内14カ所に記念碑や看板等を設置し、平和の大切さを啓発しています=写真②③。

- ② 市役所本庁舎前の碑。隣にあるのは広島市から寄贈された旧市庁舎の被爆石
- ③ 阪神甲子園駅前の碑。老朽化した標柱を撤去し、3月に新しく設置



## コロナ禍で平和を祈る



西宮市長 石井 登志郎

今年で終戦から75年を迎えました。本市では、平和の大切さ、命の尊さを伝えるため、原水爆禁止西宮市協議会の皆さんなどと共に、毎年夏の時期を中心にさまざまな啓発事業に取り組んでいます。しかし、今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、残念ながら例年のような事業実施が難しい状況となっています。

このコロナ禍の現状においては、何かを行う際に不自由さや不便さがある中、改めて普段通りの生活を過ごせることが、当たり前ではないということを実感しています。今年の夏は、家族や友人、大切な人を思いながら、それぞれのタイミングで、平和について考える機会を持っていただければと思います。